

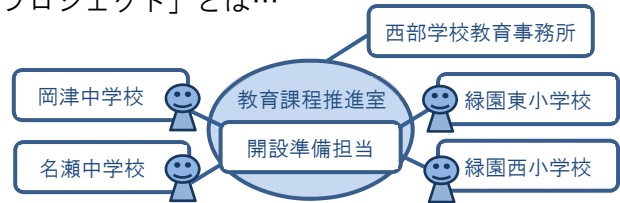
緑園プロジェクト通信 (2020年5月号)

2022年4月の開校に向けて「緑園義務教育学校の開校に向けた教育課程等検討プロジェクト（緑園プロジェクト）」が始動しました。

今後、緑園プロジェクトの内容や、緑園義務教育学校に関する情報を、関係する学校（岡津中学校、名瀬中学校、緑園東小学校、緑園西小学校）の先生たちと共有するため、発行して予定です。ご期待ください。

「緑園義務教育学校の開校に向けた教育課程等検討プロジェクト」とは…

教育課程推進室の緑園義務教育学校開設準備担当（首席指導主事）を中心に、関係校の先生、西部学校教育事務所の指導主事により構成され、関係校との連携や継続性に配慮した教育課程等を検討していきます。



第1回プロジェクトの開催報告

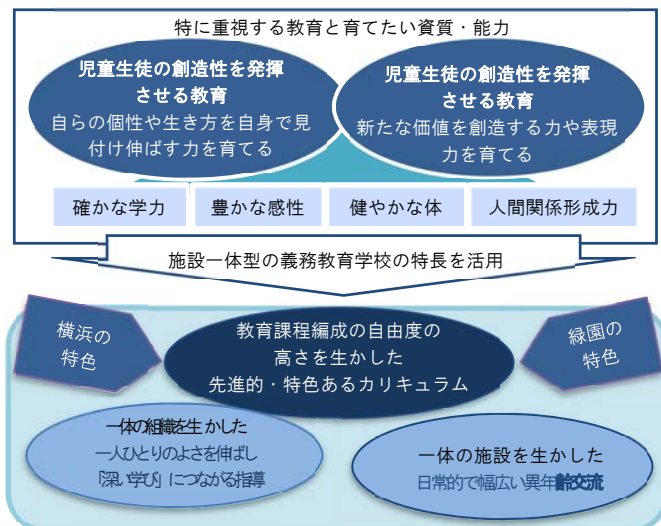
■開催概要

- 1 日時 令和2年4月27日（月）14:00～15:20
- 2 場所 緑園東小学校 学校図書館
- 3 要旨

(1) 緑園義務教育学校について（説明）

義務教育学校には、小中一貫教育のモデル校として、より先進的な研究や実践を行い、市全体の小中一貫教育の発展を図るという役割があります。

緑園義務教育学校では、教育課程編成の自由度が高いという制度の特例を生かした特色ある教育課程の編成を目指します。また、特色ある教育活動を支えるための施設整備を進めていきます。



(2) プロジェクトを進めていくにあたって（説明）

プロジェクトでは、義務教育学校としての独自性のある教育課程の検討と合わせて、関係校からの継続性等を踏まえた教育課程を検討していく必要があります。また、考え方や理念を固めていかなければならない一方で、詳細（修学旅行や卒業アルバムなど）についても詰めていかなければなりません。

(3) 各校の状況等について（主な意見）

- 修学旅行の事前学習は、2年次から始まるが、どこまで緑園義務教育学校を見越した教育活動をすすめていくのか、プロジェクトで考えていく必要がある。
- 現場にいると様々な意見も聞くことがあるが、ここが地域の中心となって素晴らしい学校になっていければよいと思う。
- 学校ごとに子どもたちのカラーが異なるため、うまく融合すればよいと思う。子どもたちが安心して学べる環境づくりのための準備は、とても大事だと思う。
- それぞれの学校で進めている内容の中には、義務教育学校で考える特色ある教育活動にうまく当てはまらないものもある。限定的にならないよう、接続を考えていきたいと思う。